

関市生涯学習に関するアンケート調査

◆アンケートご協力のお願い◆

皆さまには、日頃より生涯学習の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。関市においては、生涯学習都市宣言を行い、「ときめき きらめき いきいきライフ」の実現を目指し、市民の皆さんが「いつでも、どこでも、だれもが」必要に応じ学習のできる生涯学習のまちづくりの実現をめざして取り組んできました。その結果、わかくさ・プラザやふれあいセンターなど施設の充実、出前講座をはじめ諸事業の積極的な展開など、いくつかの成果を生み出してきました。しかし、なお不十分な点、市町村合併や時代の変化に伴う新しい課題への対応など見直し、取り組まなければならない課題も出てきました。

そこで、新しい方向性を示す「生涯学習まちづくり計画」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、関市の生涯学習の現状や市民のニーズを把握し、計画策定の基礎資料として活用することを目的としています。お答えいただいた内容については、統計的に処理いたしますので、皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ恐れ入りますが、このアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成18年6月

関市教育委員会

ご記入にあたってのお願い

1. この調査の対象の方は、市内在住の20歳以上の方の中から無作為に抽出させていただきます。5,000人の皆さまです。
2. 必ずあて名のご本人がお答えください。
3. お答えは、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。なお、設問によっては、複数回答ができる場合もございますので、ご注意ください。
4. お答えが「その他」の場合には、その番号を○で囲むとともに、() 内に回答の内容をご記入ください。
5. ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）により、平成18年6月30日（金）までにご投函ください。

調査についてのお問い合わせ

関市教育委員会 生涯学習課（わかくさ・プラザ 学習情報館内）

担当 武藤、島田、勝山

電話 0575-23-7777

ファックス 0575-23-7778

あなた自身についておたずねします。

問1 あなたの性別についてお答えください。(どちらかに○)

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢についてお答えください。(平成18年6月1日現在)
(あてはまるもの1つに○)

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

問3 あなたの主な職業についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 農林漁業
2. 自営業(商業・工業・サービス・販売など)
3. 会社員・公務員
4. パート・アルバイト
5. 専業主婦・主夫
6. 学生
7. 無職
8. その他 ()

問4 あなたが、お住まいの地域はどこですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 関地域 2. 洞戸地域 3. 板取地域
4. 武芸川地域 5. 武儀地域 6. 上之保地域


問5 あなたが、自由になる時間帯はいつですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 平日の午前 2. 平日の午後
3. 平日の夜間(午後6時以降) 4. 土曜日の午前
5. 土曜日の午後 6. 土曜日の夜間(午後6時以降)
7. 日曜・祝日の午前 8. 日曜・祝日の午後
9. 日曜・祝日の夜間(午後6時以降) 10. 自由になる時間がほとんどない

あなたの生涯学習についておたずねします。

※生涯学習は、一般的に自由な意志に基づいて、それぞれにあった時に、あった方法で、学習したり、仲間と活動をしたりして生き生きと豊かな生活をしていくことです。

問6 あなたが、行っている生涯学習の内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 職業上必要な知識・技能に関するもの(情報処理、経理などの各種資格取得)
2. 家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの(料理、編み物など)
3. 子育てに関するもの(育児、教育問題など)
4. ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの(手話、介護技術など)
5. 趣味や芸術に関するもの(美術、音楽、茶華道、囲碁、日曜大工など)
6. 健康に関するもの(健康体操やウォーキングなど)
7. スポーツに関するもの(水泳、テニス、剣道など)
8. 文学・思想・歴史などの文化や自然科学の教養に関するもの(文芸や郷土史など)
9. 情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの(パソコンなど)
10. 国際交流・国際理解に関するもの(外国語、外国の生活文化など)
11. その他(具体的に：)
12. していない  問11以降にお答え下さい

問7 あなたは、どのような方法や形態で生涯学習を行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 同好のグループ・サークルなどの仲間と学ぶ
2. ひとりで学ぶ
3. 個人で新聞・雑誌・本やテレビ・ラジオによって
4. 先生について習いごとをしたり、個人レッスンを受けたりすることによって
5. 市や地域団体が開催する講座・教室によって
6. 職場内の研修や教育によって
7. 通信教育・放送大学によって
8. 専門学校・大学の公開講座などによって
9. カルチャーセンターの講座によって
10. その他(具体的に：)

問8 あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 県や市の広報紙 | 2. 職場や団体の広報誌 |
| 3. 新聞・雑誌 | 4. テレビ・ラジオ |
| 5. インターネット | 6. チラシやポスター |
| 7. 知人・友人・同僚・家族 | |
| 8. その他 (具体的に：) | |

問9 あなたが、主に生涯学習を行っている場所はどこですか。(3つ以内に○)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. わかくさ・プラザ (図書館) | 2. わかくさ・プラザ (総合体育館) |
| 3. わかくさ・プラザ (上記以外) | 4. 地域生涯学習センター |
| 5. 関市文化会館 | 6. 博物館や展示資料館など |
| 7. 東部・西部地区公民館 | 8. ふれあいセンター |
| 9. 公民センター | |
| 10. スポーツ施設 (体育館・グラウンド・プールなど) | |
| 11. 小・中学校の施設 | 12. 高校・大学の施設 |
| 13. 民間施設 (カルチャーセンターなど) | 14. 他市町村の施設 |
| 15. 指導者・リーダーのお宅 | 16. 自宅 |
| 17. その他 (具体的に：) | |
| 18. 特別な施設は必要としない | |

問10 あなたは、生涯学習で学んだことをどのようなことに役立てたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 市民や子どもの学習の指導や手伝い
2. 各種事業 (講座・展示会・イベントなど) への参加や企画活動
3. 仕事や就職
4. 資格取得
5. 社会福祉活動
6. 広く地域づくりやまちづくりに関する活動
7. 自分や家族の教養・生活の向上
8. その他 (具体的に：)
9. 役立てるつもりはない

問11 あなたは、今後どのようなことを学びたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職業上必要な知識・技能に関するもの (情報処理、経理などの各種資格取得)
2. 家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの (料理、編み物など)
3. 子育てに関するもの (育児、教育問題など)
4. ボランティア活動に必要な知識・技能に関するもの (手話、介護技術など)
5. 趣味や芸術に関するもの (美術、音楽、茶華道、囲碁、日曜大工など)
6. 健康に関するもの (健康体操やウォーキングなど)
7. スポーツに関するもの (水泳、テニス、剣道など)
8. 文学・思想・歴史などの文化や自然科学の教養に関するもの (文芸や郷土史など)
9. 情報化社会に対応するための技能や知識に関するもの (パソコンなど)
10. 国際交流・国際理解に関するもの (外国語、外国の生活文化など)
11. その他 (具体的に：)
12. 特にない

問12 あなたが、生涯学習に取り組もうとする際、どのようなことが妨げになっていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事や家事が忙しくて時間がない
2. 子どもや親などの世話をしてくれる人がいない
3. 費用がかかる
4. 必要な情報 (内容・時間・場所・費用) がなかなか入手できない
5. 一緒に学習や活動をする仲間がいない
6. 適当な指導者がいない
7. 身近なところに施設や場所がない
8. 身近なところにある施設が使いにくい
9. 自分の希望に合う講座や教室などがなく、あるいは講座や教室などが行われる時期・時間が合わない
10. 家族や職場など周囲の理解が得られない
11. きっかけがつかめない
12. めんどくさい
13. そういうことは好きではない
14. その他 (具体的に：)
15. 特にない

市の生涯学習への取り組みについておたずねします

問13 関市における生涯学習について、あなたの現状の満足度をお答えください。
(各項目ごとにあてはまる番号に○)

【現状の満足度】

項 目	満足	まあまあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満
講座、講演会などの種類や数	1	2	3	4	5
身近なところでの学習機会	1	2	3	4	5
公民センターや集会所などの身近な学習施設	1	2	3	4	5
わかさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設	1	2	3	4	5
体育館、グラウンドなどのスポーツ施設	1	2	3	4	5
ボランティア活動の支援	1	2	3	4	5
指導者・リーダーの育成	1	2	3	4	5
各種サークル・グループの育成	1	2	3	4	5
生涯学習活動と学校とのかかわり	1	2	3	4	5
大学における公開講座、社会人の受け入れ	1	2	3	4	5
職業能力を身につける学習の提供	1	2	3	4	5
家庭教育の向上につながる学習の提供	1	2	3	4	5
地域の教育力の向上につながる学習の提供	1	2	3	4	5
生涯学習に関する情報提供	1	2	3	4	5
生涯学習に関する相談体制	1	2	3	4	5
学んだことを発表できる機会	1	2	3	4	5
学んだことを活かせる機会	1	2	3	4	5
講演会などにおける託児サービス	1	2	3	4	5
講演会などにおける障害者への配慮	1	2	3	4	5

問14 関市における生涯学習において、次の各項目について、今後の取り組みとして、どのくらい重要だと思いますか。(各項目ごとにあてはまる番号に○)

【現状の重要度】

項 目	重要である	まあまあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
講座、講演会などの種類や数	1	2	3	4	5
身近なところでの学習機会	1	2	3	4	5
公民センターや集会所などの身近な学習施設	1	2	3	4	5
わかくさ・プラザ、文化会館などの中核的な施設	1	2	3	4	5
体育館、グラウンドなどのスポーツ施設	1	2	3	4	5
ボランティア活動の支援	1	2	3	4	5
指導者・リーダーの育成	1	2	3	4	5
各種サークル・グループの育成	1	2	3	4	5
生涯学習活動と学校とのかかわり	1	2	3	4	5
大学における公開講座、社会人の受け入れ	1	2	3	4	5
職業能力を身につける学習の提供	1	2	3	4	5
家庭教育の向上につながる学習の提供	1	2	3	4	5
地域の教育力の向上につながる学習の提供	1	2	3	4	5
生涯学習に関する情報提供	1	2	3	4	5
生涯学習に関する相談体制	1	2	3	4	5
学んだことを発表できる機会	1	2	3	4	5
学んだことを活かせる機会	1	2	3	4	5
講演会などにおける託児サービス	1	2	3	4	5
講演会などにおける障害者への配慮	1	2	3	4	5

問15 あなたは、どのような世代を対象とした事業を充実したほうがよいとお考えですか。
(2つ以内に○)

1. 幼児やその親を対象とした事業
2. 小中学生を対象とした事業
3. 高校生を対象とした事業
4. 青年(18~25歳)を対象とした事業
5. 壮年前期(26~40歳)を対象とした事業
6. 壮年後期(41~64歳)を対象とした事業
7. 熟年期(65歳以上)を対象とした事業
8. その他(具体的に: _____)

問16 今後、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、どのような学習情報、学習相談が必要だと思いませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 講座や教室の内容や開催状況
2. 施設の内容や開設状況
3. サークルの活動状況や入会方法
4. 県や他施設の講座などの情報
5. 講師、指導者などの人材情報
6. 図書館の蔵書や視聴覚資料の充実
7. 民間の教育機会などの情報
8. その他(具体的に: _____)

◎生涯学習についてご意見がありましたらご記入下さい。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

関市生涯学習まちづくり計画

発行日 平成19年3月

発行 関市

編集 関市教育委員会生涯学習課

〒501-3802 岐阜県関市若草通2丁目1番地

わかくさ・プラザ 学習情報館内

TEL 0575-23-7777 FAX 0575-23-7778

<http://www.city.seki.gifu.jp>